

2012年9月13日

関係各位

株式会社メディウエル
代表取締役社長 中村知廣

『なりすまし医師』に関する弊社の見解と取り組み

拝啓

初秋の候、皆様におかれましては一層ご活躍のこととお慶び申し上げます。平素は格別のお引立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、『なりすまし医師』に関する新聞・テレビなどの一連の報道について、弊社の見解と取り組みを述べさせていただきます。

1996年の会社設立以降、弊社では医療費の高騰や医療従事者の不足・偏在など日本の医療問題を解決するべく医療機関の経営支援事業を展開してまいりました。しかし、よりよい医療を実現していく最中にこのような事件が発生し、同様の人材紹介事業を展開する立場として、大変遺憾に感じております。

■経緯

東京都板橋区の病院で2010年、11年に行われた区民の健康診断で、非常勤医師として診断に関わった40代の男性が医師免許を所持していなかったことが発覚。男性は実在する医師になりすまし、都内にある医師専門の人材紹介会社を通じて勤務していた。

今回このような事件が発生したことを対岸の火事としてではなく真摯に受け止め、改めて下記事項を徹底して取り組んでまいります。

- ◆医師免許証の受領確認
- ◆身分証明証の受領確認
- ◆医療機関への医師本人確認の推奨

医療機関・医師ならびに関係者の皆様と連携を取りながら、このような事件が2度と起きないように未然に防止していく所存です。そして医療環境の改善に取り組んでまいります。関係各位におかれましては、ご理解ご協力のほど賜れば幸いです。

末筆ながら、皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

敬具